

福岡広告協会会員セミナー

広告クリエイティブが、福岡からできること

ワクチン接種率の向上や、各所の努力がみのりを結びはじめ、コロナウイルス感染症の流行が続いた閉塞感から、社会は新しいWithコロナ時代に向けて動き出しています。福岡も、天神ビックバンや博多コネクテッドなどの再開発、福岡空港の再拡張など独自の発展、アジアの玄関口になるための再出発が始まりました。そんな新しい時代に向けて、広告クリエイティブが与えられる社会へのインパクトについて、全国で活躍する、福岡に関わりのある幅広い世代のクリエイターの皆さまに対談をいただきます。参加者の皆様には、クリエイティブの可能性を再確認いただき、同時に福岡からできることを考える機会としていただければ幸いです。

登壇者



中島 信也氏

株式会社 東北新社
代表取締役社長 / CMディレクター

1959年福岡県生まれ、大阪育ちの江戸っ子。武蔵野美術大学卒業後、カンヌグランプリをはじめ多数の賞を受賞。日清食品カップヌードル「hungry?」、サントリー「伊右衛門」、AirPAY「オダギリジョー」などを手掛けるとともに、2010年には劇場映画「矢島美容室」を監督するなど幅広く活躍。2021年2月より同社代表取締役社長。



清川 進也氏

EIGHTYEIGHT.
代表 / サウンドデザイナー

1976年福岡県生まれ。広告作品を中心にさまざまな音楽表現を行う。カンヌライオンズ金賞の「森の木琴」をはじめとする作品をはじめ、近年は大分県「湯〜園地計画」の企画プロデューサーなど幅広く活躍。また、ステージパフォーマーとしても活動を続けており、SUMMER SONIC 08にも出演。



姉川 伊織氏

株式会社 電通
コピーライター / CMプランナー

1987年佐賀県生まれ。九州大学芸術工学部卒。仕事は、宝くじBINGOS、ピノ・また売れなかったらどうしよう、佐賀県・23時の佐賀飯アニメ、福岡市・とつぜんはじまる避難訓練など。おくる福島民報で2019年TCC新人賞。ほか、ACCフィルム部門ゴールド / 企画賞。スパイクス / アドフェストグランプリなど多数受賞。

モデレーター

番匠 俊允氏 株式会社 宣伝会議 地域統括部長

1987年福岡県生まれ。横浜市立大学卒業後、宣伝会議入社。営業、「宣伝会議」「ブレーション」編集部を経て、地域統括部長。全国の自治体や広告界の情報収集、各地域での事業推進を行う。電通広告賞審査員、佐賀県や大分県、春日市などで広報アドバイザー、東京都江戸川区では共生社会推進ディレクターなどを務める。

2021年10月29日 金曜日

14:30開始 (16時終了予定)

@オンライン配信

視聴方法につきましては、会員各社に別途ご案内申し上げます。